学校教育目標「夢と希望をもち，心豊かにたくましく生きる子供を育てる。」

ポ プ ラ

石巻市立和渕小学校
令和５年５月３１日号
【賢 く】㈵知㈵【美しく】㈵徳㈵【強 く】㈵体㈵

子供たちの健全な成長のため「はやね・はやおき・あさごはん」「徒歩・自転車通学」を励行しましょう。
https://www.city.ishinomaki.lg.jp/school/20303200

「金次郎の日に・・・・・。」

校長　松川　忠孝

　今年度、本校では子供たちの読む力を高めるために読書活動に力を入れています。その一つに、毎週火曜日に行っている「金次郎の日（家で本を読む日）」があります。
　そこで、今回は、「金次郎の日」に、子供だけではなく家族でできる「家読（うちどく）」についてお話させていただきます。
　「家読」とは，家庭での読書のことで，家族と一緒に読書をしたり，読んだ本について話し合ったりする取組です。また，家族と一緒に読書をすることをきっかけに，家庭内の会話やコミュニケーションを増やし，家族の絆を深めることも目的にしています。
　「家読」の良いところは

① 家族で仲良くなれる
- 共通の話題ができることで，会話が生まれる。
- 親の想いや願いを伝えられる。
- 子供の心が安定し気持ちのゆとりができ，会話ができる。

② 感性が磨かれ，想像力が育つ
- 心の引き出しが増える。
- 友だち，他人の気持ちを推し量れるようになる。
- １冊の本を読み通すことで，達成感を味わえて我慢強さも生まれる。

③ 語彙力や集中力がアップする
- ことばの感覚が鋭くなる。
- 漢字が読めるようになる。
- 集中力がつく。
- 耳からの読書(読み聞かせ)で，人の話が聞ける子になる。

④ 一生涯の宝となる読書の力が身につく
- 読書が習慣化する。
- 一緒に読書する楽しみが増える。
- 好きな本，良い本を自分で発見できるようになる。
- 広い視野で物事を捉えられるようになる。

などが、あげられます。
　子供たちと保護者の方々が，同じ空間で同じ時間を同じ本で過ごせるとてもすばらしい取り組みです。どうか，月に１回でも取り組んでいただけたらと思います。
　最後にどんなことをすればよいのか参考例を載せておきますのでご活用ください。

- 家族で同じ本を読み，感想を話し合う。
- 子供たちが学校から借りてきた本を一緒に読む。
- 大人が子供に，子供が大人に読み聞かせをする。
- 新聞記事を読んで話し合う。
- 一冊の本を交代で読み合いする。
- 家独自のメディアコントロールの日にして，本を楽しむ。

みんなが楽しんだ開校150周年記念大運動会

気合の入った赤組の応援です。	勢いのある白組の応援です。	各組を代表して選手宣誓です。
高学年は係の仕事もしっかり行いました。	ＰＴＡ広報部の皆さんもカメラマンとして頑張りました。	ルールをしっかり守った低学年の団体競技です。
全校種目の玉入れです。下学年は内側，上学年は外側から球を投げます。	伝統を引き継いだ和小ソーラン。	１５０周年を記念した和小ソーランのエンディング。
最後まで盛り上がった紅白対抗リレーです。	地域との連携，コミュニティ競技です。	今年の優勝は白組です。

三者面談のお知らせ

７月２１日（金）～７月２６日（水）までの４日間の三者面談を行います。三者面談では，４月に実施した標準学力テストの結果を受け，個々の苦手分野の克服やそれに向けた夏休み中の学習の仕方について担任，保護者，児童の三者で確認を行います。詳細については，後日改めてご案内します。

学校区パトロールのお知らせ

６月２０日（火）に見守り活動を行います。１５時４０分から下校を開始します。ご協力お願いいたします。